

設 立 趣 意 書

1. 設立の背景

近年、地震や台風、豪雨、雪害などの自然災害は、激甚化・頻発化し、我が国の社会・経済基盤に深刻な影響を及ぼしています。加えて、少子高齢化や過疎化の進行により、地域経済の停滞やインフラの維持管理の課題も顕在化しています。

このような状況下で、「強く、しなやかな国土」の構築、すなわち「国土強靱化」を進めることは喫緊の課題です。また、災害に強く持続可能な社会を構築するためには、健全な人々の営みや交流、それらを支える地域の足（交通）の維持・確保が不可欠であり、「地方創生」や「観光立国」の推進と綿密に連携した新たなアプローチが必要とされています。

2. 設立の目的

一般社団法人国土強靱化研究所は、地域の防災・減災および地方の活性化に関する調査・研究の支援、最新の科学技術や AI を活用した防災ソリューションの開発および地域資源の活用、そして持続可能な地域社会の実現に向けた政策提言や啓発活動を行うことを目的とします。

特に、地域住民、行政、企業、学術機関など、多様なステークホルダーと連携し、地域の課題解決と国土強靱化・地方創生の推進に寄与することを目指します。

3. 主な事業内容

以下の事業を通じて、地域と国土全体の強靱化、少子高齢化や過疎化に対応する地方の創生、人を呼び込む持続可能な観光の推進を図ります。

(1) 調査研究

- ・ 自然災害リスクの評価と防災対策の提言
- ・ 気候変動・人口減少に対応した地域の持続可能性の研究

(2) 技術開発と実証実験

- ・ AI や IoT を活用した防災・減災システムの開発
- ・ 先端技術の実証実験、社会実装の支援

(3) 地域振興と教育

- ・ 地域住民を対象とした防災対策提言・啓発活動
- ・ 地域資源を活用した持続可能な経済モデルの構築

(4) 政策提言

- ・ 地域防災計画、地方創生戦略の策定支援
- ・ 国土強靱化・地方創生・観光立国に関する政策の改善提案

4. ビジョン

一般社団法人国土強靱化研究所は、「安全で持続可能な社会の実現」を最終目標に掲げます。これにより、すべての人々が安心して暮らせる国土を創出し、地域の経済活性化や社会全体のレジリエンス向上に貢献します。

5. 今後の展望

本研究所では、特定のエリアを選定し、「国土強靱化モデル地区」の創建を企画します。

例えば、自動運転、AIによる災害予測システム、環境保全、地域住民の健康寿命伸展などをテーマにしたプロジェクトを展開します。

このエリアで得られた知見を全国に発信し、持続可能な国土強靱化モデルを確立します。

6. 設立にあたってのお願い

本趣意にご賛同いただける個人・法人の皆様には、当法人の活動へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。我々は、共に未来の日本の国土を強靱化し、するために全力で取り組んでまいります。

一般社団法人 国土強靱化研究所

設立代表者

二階 俊徳

林 幹雄

設立年月日：令和6年10月24日